

## ブロッコリー早春まき作型における有望品種の適応性

## 【概要】

- 1 「ジェットドーム」、「トップスター」では定植時期にかかわらず、可販収量1,000kg/10a程度となります。「アーリーキャノン」では定植時期によって、ボトニングが発生するため、4月第6半旬以降に定植することが望ましいです。

## 【試験データ等】

表1 品種別の定植時期、収穫盛期及び可販収量等（北上市）  
（R6～R7の平均値）

品種名	定植時期	定植後から		特性
		収穫盛期 までの日数 (日)	可販収量 (kg/10a)	
ジェット ドーム	4月第1半旬	73	1,000	・定植時期を変えても収量は安定 ・4月第4半旬定植ではA品率がやや低い
	4月第4半旬	63	1,000	
トップスター	4月第1半旬	73	900	・定植時期を変えても収量は安定 ・4月第4半旬定植ではA品率がやや低い
	4月第4半旬	62	1,000	
アーリー キャノン	4月第1半旬	(不適)	-	・4月上中旬の定植ではボトニングが発生しやすいため、定植しない ・4月第6半旬定植では、可販収量・A品率が高い
	4月第4半旬	(不適)	-	
	4月第6半旬	56	1,000	



図1 4月第1半旬定植の花蕾の形状の特徴  
(花蕾径11cm程度の花蕾を撮影したもの)

【令和7年度成果】ブロッコリー早春まき作型における有望品種の適応性（R7-指-19）